



ふれあい工房後援会便り

第44回 令和3年3月26日 発行

指定障害福祉サービス事業所

ふれあい工房

第2ふれあい工房

電話 0846-67-5666 電話 0846-67-5117
FAX 0846-67-5667 FAX 0846-67-5118

令和2年度を振り返って

やわらかな春光に心躍る季節となりました。ふれあい工房後援会の皆様におかれましては、日頃より当会活動にご協力いただきまして誠にありがとうございます。

さて、令和二年度におきましては工房における大串地区オリーブ植栽への協力や、利用者さんの余暇活動への支援、会員様へのふれあい工房商品券の発行など様々な事業を計画しておりましたが、新型コロナウイルス感染予防の観点からほとんどの事業を中止せざるを得ない状況となりました。

今後も状況を判断しながらの活動となりますが、私たち会員一人一人が工房への理解を深め、利用者さんが困っていたり、助けが必要ではないかと思ったら手を差し伸べるなど普段の生活の中で出来ることはたくさんあると考えております。コロナ禍であるからこそ本来の当会の趣旨・目的に立ち返り共に活動していただければ幸いです。

今後も、地域におけるふれあい工房への一番の理解者として様々な活動を継続していく所存であります。ご理解・ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

ふれあい工房後援会 副会長
小林 弘志



レモンの収穫作業の様子

就労支援課
(第2ふれあい工房)



農作業班では地域の方々より、多くの委託の依頼を受けています。その委託の一つに、レモンの収穫作業があります。

12月～4月が収穫時期で、あちこちの畑に出向き作業をしています。寒い時期での作業の為、霜の多い日・風の強い日・気温の低い日・雨上がりと地面から長靴を通して冷たさが伝わってきます。レモンの木にはトゲがあり、手や顔に傷を作ってしまう事もしばしば。。

大切なレモンの実には傷をつけない様に、木の枝を折らない様に注意しての作業です。でも、全ての収穫作業を無事に終えて、依頼主にその連絡をした際には、大変喜ばれる言葉をいただいています。 私達の働きを喜んで頂き、毎年頼りにされる、大きな意義！

これからも継続し地域の皆様から信頼される働きを皆で続けていきます。



グループホームの一年

グループホーム課
(ひまわり&オレンジハウス)

この1年これまでに経験したことのない新型コロナウイルスの脅威にさらされ、グループホームご利用者にとっても我慢の日々が続いています。ですがその中でも皆さんは小さな喜びを見つけ、前向きに過ごされていたように思います。以下の写真は、コロナが少し落ち着いた時期に行くことができた東広島への買い物旅行、避難訓練、年末恒例のご家族による大掃除、せめて食事だけは豪華にとご利用者、職員が協力して作り上げたクリスマス、正月イベントの一場面です。



避難訓練



年末の大掃除



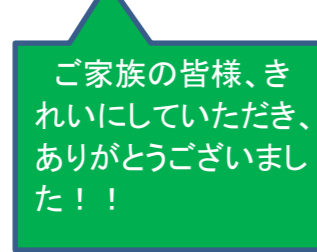
お正月



クリスマス会



東広島への利用者旅行



ご家族の皆様、きれいにいただき、ありがとうございました！！

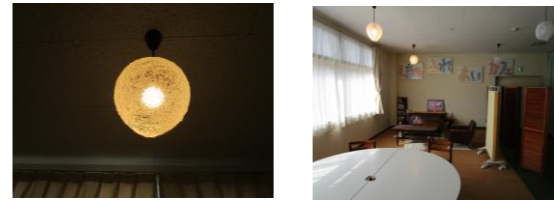


『しまのふれあいカフェ』、ゆるやかにスタート♪

生活支援課
(生活介護 & ベーカリー)

『しまのふれあいカフェ』とは、以前よりふれあい工房生活支援課の中で検討してきた、ご利用者の新たな支援の枠組みです。カフェといっても一般的な喫茶店ではなく、ご利用者のための居場所、活動場所としての機能を重視しています。

落ち着いて活動出来るスペース



遮光を配慮したカーテン、手作りの照明が落ち着いた環境作りに役立っています。

ふれあいはつらつプログラム



ふれあいはつらつプログラム
(生活介護・ベーカリー合同活動) 2021年3月(3/5追加版)

月	火	水	木	金	土	日
1	2 11:00 音楽	3 14:00 ヨガ	4	5	6	7
8	9	10 14:00 ヨガ ※追加	11	12	13	14
15	16 13:30 ウォーキング	17 13:30 ウォーキング	18 13:30 卓球	19 10:30 ウォーキング 水がらみ追加	20	21
22	23	24 14:00 アクセサリー	25 14:00 SST	26 11:00 音楽	27	28
29	30 制作(職)	31	☆個別(マンツーマン)の運動や、SST(ソーシャルスキルトレーニング)も実施しています！ ☆希望のある方は日程調整します。 希望の日程と合わない方は上記以外でも活動できますので、ご相談ください			



卓球、ヨガ、テーマ別のグループワーク等に、生活介護、就労B型のご利用者の合同活動として取り組んでいます。天気の良いときは、浜辺や山など大自然も活動の舞台です。

SDGs活動等、新たな取り組み



生ゴミを活かしたコンポスト作りにチャレンジ。新たな活動を模索しています。

HOGALAKAの取り組み(ベーカリー班)

フレスタ内にあるベーカリーショップ『HOGALAKA』でパンの製造や販売を行っています。地域の皆様に支えられ、昨年の12月で**14周年**を迎えることが出来ました♪



担当のシュガートーストに向き合う姿。真剣そのものです！



HACCPに沿った衛生管理の強化。日々その重要性を考えて取り組んでいます。



商品シールの作成。字の訓練も兼ねています♪



『ふれあいはつらつプログラム』で学んだヨガを、朝礼で早速実践！！

職員紹介

進藤 雅通さん (地域活動支援センターIらんど 支援員)



令和2年4月に特養大崎美浜荘から法人の人事異動でふれあい工房で働いている進藤雅通と申します。地域活動支援センターIらんどの担当となり約1年が経ちました。最初は障害者の支援に戸惑うことが多く大変でしたが、段々にご利用者との関係ができてくることで、仕事も楽しく頑張っています。異動早々にコロナ禍の影響で密を避けるために地域活動支援センターの行事中止や、利用時間の制限を掛けているため、早く新型コロナウイルスが終息してほしいものです。